

令和3年度第1回ネットワーク分科会
議 事 録

令和3年9月28日（火）

Web 会議

午前 11 時 00 分開会

○事務局 それでは、定刻になりましたので、「令和 3 年度第 1 回ネットワーク分科会」を開催したいと思います。本日はよろしくお願いいたします。

まず初めに、開会に当たりまして、ネットワーク推進担当部長の芹沢から挨拶をさせていただきます。それでは、よろしくお願いいたします。

○芹沢ネットワーク推進担当部長 東京都デジタルサービス局の芹沢と申します。皆様、本日はお忙しいところどうもありがとうございます。

この取組も会計年度でいうと 3 年度にまたがっております、始めてからちょうどもなく 2 年近くになるといったところでございます。おかげ様で通信事業者様の各社の皆様にご協力いただきまして、東京都の施設を活用した 5G 基地局の設置も徐々に広まってきていると認識しております。

心配な新型コロナウイルスのワクチンの接種状況も、東京都内でいえば 12 歳以上の対象者に 60.8%、2 回接種が終わっております、50 歳以上に限りますと 60%を超えたところでございます。このまま進んでいけば、国も緊急事態宣言の解除というのを検討していますが、少し社会活動も流動性が高まってくるのではないかと見ております。

5G の基地局は、私ども統計としては、総務省の統計を見ているのですが、7 月末現在で関東地方に 9,750 局設置されているという速報が出ておりまして、体感的にはもうちょっとアンテナがついているのではないかなという認識でおるのですが、東京都内にも各社様が積極的に設置していただいているところでございますが、これからもこういうアセットの発表についてご検討いただければと思います。

今日の会議ですが、より一層 5G 基地局の設置に向けて、私ども東京都の施設や土地をより使いやすいようにしていきたいと、若干の制度改正も含めてお話ししたいと思っておりますので、ぜひよろしくお願いいたします。

○事務局 ありがとうございます。続きまして、早速議題に入っていきたいと思っております。

○佐藤ネットワーク推進担当 ネットワーク推進課の佐藤と申します。よろしくお願いいたします。

本日は議題が多いということと、事前に皆様に共有をさせていただいていることから、足早に説明させていただきたいと思っております。疑問点等ございましたら、後ほど質疑の時間を設けておりますので、そちらでコメントいただければと思います。

まず 1 つ目、進捗ヒアリングということで、5G の基地局設置促進に向けて、先般皆様に

ご協力いただきましてありがとうございます。これ以降、お互いにアクションを確認しながら、必要に応じて我々窓口から各局に対して進めてくれというプッシュをしたりですとかいうことを含めて、年度末に向けて進捗を促進していこうと思っております。

今後のアクションについては、定期的にヒアリングをしていくのか、それともこのリストのやり取りで済ませていくのかというのは、個別に相談させていただきたいと思います。

あと、もう一つ既設 4G の 5G 転用に関しても、見通しについてそれぞれ各社さんご回答いただきましてありがとうございます。こちら恐らく現地で作業が入ると思いますので、こういったアセットでこういった作業がありますよというのを一旦我々窓口から各局に通達をお願いをしたいと思いますので、こちらを今取りまとめをしているところです。その通達が終わった段階でまた皆さんにご案内したいと思いますので、基本的には事務フローの外で個別に調整いただくことになるかなと思いますので、そちらの整理がついた段階で皆さんにお伝えしたいと思います。

もう一つ設置促進に向けてということで、ワンストップ窓口の業務支援を一部委託しております。こちらは株式会社ミライトさんに決定しまして、窓口の支援を始めさせていただきました。

主なアクションとしては、現地調査に同行して、現地で設計に関するアドバイスを頂いたり、あるいは進捗促進のための我々のサポートを行っていただく形で考えております。現地調査に同行していただく対象アセットに関しては、別途展開をさせていただきたいと思っております。

もう一つ、進捗を促進するために、各局宛に改めて現地調査等の協力を依頼するような文書を我々から展開をしたいと思っておりますので、その写しを現地に持って行っていただいて、こういった全体の大きい枠組みでお願いしますと、皆さんが何か持っているような資料を作成しておりますので、そちらも出来次第、皆さんに展開したいと思います。よろしくお願いします。

次は「事務フローの募集の頻度・回数の変更と申込枠の譲渡」ということで、ルール変更についてお話したいと思います。

今は年 6 回の、キャリアさんごと詳細情報の照会が 15 件で、現地調査の申込みが 5 件ということでお決めいただいておりますが、回数を以前増やしたのですけれども、多いことで事務的な手続がなかなか煩雑になってきたというご指摘も受けたので、頻度としては減らすのですが、件数として増やすことで、結果的に全体として申込みの枠を広げていこうという

形で考えています。

ただ、今申込みいただいている各局別の件数を右上に書いているのですが、大分偏ってきているので、各局の工数の手間ですとか、そういったところを踏まえて、当面の間、今右上に出ている上位5局以外から選定いただければということで、事務負担の平準化を図っていきたいと思っております。これが一つ目の「頻度・回数の変更」でございます。

もう一つ「申込枠の譲渡」ということで、今現地調査申込上限数に満たない申込みを頂いても特に調整はしていないのですが、今後はもし満たないキャリアさんがあった場合は、他キャリアさんの希望があれば、現地調査申込みの調査の枠を渡す形で考えております。

ただ、今のところ、一部除いて皆さんフルで申し込んでいただいているので、これは枠がもし空いたらという形の運用にさせていただきます。

以上が事務フローの手続の変更でございます。

もう一つ「中止案件の代替措置」ということで、今まで辞退をいただいた案件については、そのまま純減となりまして、代替の申込みというのは受け付けておりませんでした。

今後は、現地調査申込み以降中止となったアセットに限り、代替の申込みを受け付けたいと思ひまして、全部中止は受け付けるかというところではなくて、都側の事由が大きいものについて我々が選定しますので、これだけ枠が空いたのでどうですかというご相談を別途させていただくので、そちらで代替申込みがあれば頂くとなります。

4番目「アセットDBの項目追加・削除について」ということで、これも従前に皆さんに確認いただいたと思いますが、今我々で公開しているアセットデータベースの項目について、過不足がないかどうか認識を合わせたいと考えています。

狙いとしては、我々、今都の取組として行っていますが、ほかの道府県さんから問合せがあったりして、フォーマットをお見せしたりするので、そこを全国的になるべくそろえたほうがキャリアさんの負担も少ないかなということで、今現状に沿ったカラムにしていききたいという目的がございました。

特にご指摘がなかったので、現状のまま変更なしで進めたいと考えておりますので、今後もし事情が変わってこういった項目を追加してほしいとか、削除してほしいという要望があれば、随時ご連絡を頂ければと思います。一旦現状のまま進めていききたいと思います。

工作物のアセットについては、現状共有ということでさせていただきます。今西新宿エリアの工作物、各社で作業いただいております。ただ、なかなかうまく進まなかったりとか、進みが遅かったりしてご迷惑をおかけしているところがあるところはおわびしたいと思ひ

ます。

残っているところに関しては、今年度末までの電波発射を目指して各局と調整を進めております。こちらに関して、関わっているキャリアさん、お願いいたします。

もう時間がたってしまったのですが、7月19日に工作物アセット開放について、建設局と合同で工作物の課題とか、あとクリアすべきルールについて勉強会を開催させていただきました。こちらもご参加ありがとうございます。

今後の動きとしては、今残っているアセットを確実に進めていくということと、もう一つは、これまで開放したものの以外の工作物について、ほかにどういった工作物の開放をしてほしいかということのヒアリングを進めていきたいなと思っています。こういった種類のアセットを開放してくれだったり、こういった場所の工作物を開放してくれとか、そういったご要望についてヒアリングさせていただいて、新たな所管局と調整をしていきたいと思っています。

以上、工作物アセットでございます。

ここまでが一旦報告とご説明といった形になるのですが、ここままで何か疑問点ですとか、説明が足りない部分がありましたら、頂ければと思います。いかがでしょうか。大丈夫そうですね。

分科会後にメールで個別に頂いても構いませんが、運用に関して、これから始まっていくので、やっていくにつれて何か疑問点等また出てくると思いますので、そちらは随時ご連絡ください。よろしく申し上げます。

ここから先、意見交換を含めた課題になるので、バトンタッチをしていきたいと思っています。

まずは、我々がうたっている「つながる東京」の早期実現に向けた我々からのお願いということで、バトンタッチをしたいと思っています。

○高橋ネットワーク推進課長 ネットワーク推進課長の高橋です。皆様、日頃より大変お世話になっております。ありがとうございます。

それでは、私から、2つご説明をお願いさせていただきたいと思っています。

まず、『つながる東京』の早期実現に向けた都からのお願い」ということで、3点お願いをさせていただきたいと思っています。

改めてという部分なのでございますけれども、お願いの1つ目でございます。2030年までの「つながる東京」の実現に向けて、都内全域での早期の5Gネットワーク化をお願いしたいということでございます。

東京都では、令和元年12月に策定いたしました「未来の東京戦略ビジョン」、これ以降、2030年に向けた政策目標として、いつでも、誰でも、どこでも高速モバイルネットワークに「つながる東京」の実現というのを掲げてございます。

5Gネットワークを活用した新たな産業の創出や防災対応力の強化、さらには高齢化や人口減少に伴う社会的課題の解決等、都民のQOLの向上のため、今後5Gから先、またBeyond5Gといった話も出てくるかと思えますけれども、こういったものも視野に入れつつですが、可能な限り2030年より前倒しでの5Gネットワークの構築について改めてお願いできればというところでございます。

次に、お願いの2つ目でございます。山間部や島しょ地域の一部などに存在します圏外地域の早期解消をお願いしたいということでございます。

先ほど5Gネットワークの構築の話をしていただきましたが、一方でまだ一部ではございますけれども、いまだにつながらない地域というのが都内にもございます。こういったことの対応も重要だと認識してございます。

現状圏外地域と言われるところの多くは、人が住んでいच्छゃらない、いわゆる非居住エリアだと認識してございますけれども、最終的には人々の居住の有無にかかわらず、どこでもつながる環境というのを作っていきたく思っております。なので、場合によっては、まずは5Gと言わないまでも、LTEによるネットワーク化も含めて、段階的にかつ着実に都内全域の整備をお願いできればと思っております。よろしくお願いたします。

3点目でございます。今後の3Gサービスの終了後、新たな「圏外地域」が発生することのないよう、適切な対応をとということでございます。

先ほどの話と関連した話になりますけれども、現状の3Gサービスについては、ご提供いただいております各社様とも今後のサービス停止を発表してございます。既に周知、あるいは様々な対応を取られていることと認識してございますけれども、この3Gサービスを使われているユーザーの中には、こうした分野にあまりお詳しくない方というのもいらっしゃるのではないかなと思っております。今後のサービス停止に向けては、円滑にLTE等への切り替えが進むように、引き続き丁寧なご説明と着実な対応をお願いできればと思っております。

まずこの3点、お願いをできればと思っております。

もし可能であれば、現状の取組や見通し等も含めて、各社様、一言ずつコメントを頂ければと思えます。各社様ずつお名前を指名させていただきますので、一言ずつでもコメント頂

けますでしょうか。お願いいたします。

○事務局 それではまず、ドコモ様からお願いできますでしょうか。

○瀬戸様 ドコモの瀬戸です。よろしくお願いいたします。

①に関しましては、先ほど東京都様からのご説明もありましたとおり、弊社も日々ネットワークの構築を進めておりますので、都内に限らずにはなるのですけれども、5G のネットワークの早期整備については進めてまいりたいと思っております。

②については、採算性とかそういうところもございますので、居住地域外と言われてしまうとなかなか難しいので、個別に判断していきたいと思っております。

③につきましては、3G のお客様のご理解、ご協力を賜りながら、進めてまいりたいと思っております。

以上です。

○高橋ネットワーク推進課長 よろしくお願いいたします。ありがとうございます。

○事務局 ありがとうございます。続きまして、KDDI 様、お願いできますでしょうか。

○野口様 KDDI 野口です。ご説明ありがとうございます。回答します。

お願い①につきましては、弊社も東京都内全域での 5G ネットワークを進めてまいります。ここについては、特に 6 月末に弊社はプレスリリースを出したのですが、山手線の全駅で既に 5G が使えるようになってきているという状況で、弊社としては一律に広げるというよりは、まずはおお客様の体験価値が向上できるところといったところを優先的に広げるということをやっております。次には、全域に広がると、こんなステップで広げていきたいと思っております。当然、人が集まる場所だけやればよいというものではないという理解をしていますので、展開をしていきます。

2 点目です。こちらは逆に東京都様にちょっと 1 点お願いがございまして、我々が島しょ地域、島にも 5G とか展開していきたいと思っております。東京都様が先日 note でも公開されていますとおり、海底ケーブルを東京都様で引かれたということで、ぜひそこへの回線の重畳によって我々も早期展開、5G の島への展開、こういったところを手助けいただきたいなと思ひまして、こちらは東京都様の中でご調整をお願いしたいなと思ひます。こちらはいかがでしょう。逆にご依頼となってしまうと申し訳ないのですけれども。

○高橋ネットワーク推進課長 お話ありがとうございます。お話は、こちらに届いておりまして、現在どのような対応ができるのかというのを、関係者を含めて検討しているところでございます。また随時ご相談とか、経過報告を含めて、ご連絡を取らせていただきたいと思います。

います。

また、この話、各キャリア様にも関係してくる話だと思しますので、話の流れが見えてきましたら、また各社様にも展開させていただいて、共有させていただきたいと思っております。引き続きよろしくお願いたします。

○野口様 ありがとうございます。ぜひとも、せつかく引いていただいた光ファイバーですので、各社でも有効利用の上、東京都民の皆様に、特に島のところはなかなか対策が各社難しいところがありますので、特定のキャリアだけが使えればよいというものではないと私は思っていますので、連携してやらせていただければと考えていますので、引き続きご対応いただけると助かります。

3点目は、3G サービス終了について「圏外地域」発生は、これは絶対起こしてはいけないことなので、今、我々も非常に緊張感を持って対応しておりますので、ご心配なくお願いたしますという回答になります。

○高橋ネットワーク推進課長 ありがとうございます。引き続きよろしくお願いたします。

○事務局 ありがとうございます。続きまして、ソフトバンク様、お願できますでしょうか。

○菊地様 お世話になります。ソフトバンクの菊地と申します。よろしくお願いたします。先ほどはご説明どうもありがとうございました。

お願事項①につきましては、弊社につきましても、2020年から10年かけて全国的に5Gのネットワークの構築を進めておりますので、その一環で都内も前倒しする形で対応させていただきたいと考えております。

②なのですけれども、非居住地、先ほどのドコモさんと同様に、採算性とか費用対効果というところもありますので、そこにつきましては個別に判断させていただければと考えております。

また、お願③につきましては、お客様のご理解とご協力を含めてなのですけれども、端末移行も含め、柔軟に対応させていただければと考えております。

以上となります。

○高橋ネットワーク推進課長 ありがとうございます。引き続きよろしくお願いたします。

○事務局 ありがとうございます。続きまして、楽天モバイル様、お願できますでしょうか。

か。

○中村様 お世話になります。楽天モバイルの中村と申します。ご説明いただきありがとうございました。

まず、お願い①に関して、楽天モバイルとしては、いつまでにどれぐらいの人口カバー率を達成するというものは、今回目検はできかねるのですけれども、第4の、一番後発のキャリアとして、いち早くこちらの整備は進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

次に、お願い②に関して、山間部に関しては、他キャリア様と同様のコメントになってしまっていて大変恐縮なのですけれども、こちらでも人口カバー率等の観点で個別にご相談できればと思います。

島しょ地域に関しましては、来年の夏頃を目標にということで前回メールさせていただいたのですけれども、一部の島しょ地域を除きまして電波カバーを目指して進めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

最後、③に関しては、弊社は3Gサービスは展開しておりませんので、こちらは特に関係のない内容となっておりますので、①②に関して引き続きよろしく願いいたします。

以上です。

○高橋ネットワーク推進課長 ありがとうございます。引き続き、各社の皆様、どうぞよろしく願いいたします。

○事務局 ありがとうございます。続きまして、JTOWER様、お願いできますでしょうか。

○丸井様 JTOWERの丸井と申します。ご説明いただきありがとうございました。

お願い①に関しましては、皆さんご案内のとおり、我々西新宿で20基のスマートポールの建柱ですとか、あと交通局様の都営地下鉄の都庁駅前ですとか、産業労働局様のインキュベーションオフィス等で、共用ソリューションを展開しておりますので、ぜひ積極的に活用していただければと思っております。

お願い②に関しましては、同じような形になってしまうのですけれども、我々タワーシェアリングを展開しておりますので、そちらをぜひ積極的にご活用いただいて、こちらにも貢献できればと考えております。

以上です。

○高橋ネットワーク推進課長 ありがとうございます。引き続きどうぞよろしく願いいたします。

各社様、それぞれご返答いただきましてありがとうございました。早期に、すぐにどうな

るというもののばかりではないお願いでございますので、こちらについては地道に、我々としてもお願いをさせていただきながら、協力をさせていただけるところはしていくという形で、連携して取り組んでいければと思いますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

続いて、最後の議題になります。「(仮称) 東京 5G つながる MAP」への協力要請ということで、こちらから私からご説明をさせていただきます。

お願いばかりで大変恐縮でございますけれども、お願いしたいことということで読ませていただきますと、都民に対する「伝わる広報」の一環として「つながる東京」の状況を分かりやすく情報提供するため、各社において公開されております「5G エリアマップ」を都のウェブサイトで重ねて表記をしたいと考えてございます。情報提供のご検討をいただければというところでございます。

来年度に向けて、東京都といたしましては、「つながる東京」の進捗状況を都民の皆様に、これまで以上に分かりやすくお伝えしていきたいと考えてございます。その一環として、仮称ではございますけれども、「東京 5G つながる MAP」といったものの作成を現在検討しているところでございます。

中身でございますが、まだ詳細はこれからという部分もございますが、具体的などころといたしまして、現在掲載しております「TOKYO Data Highway」のウェブページの内容を充実させることで、各社が現在それぞれご提供されている通信エリアのマップを基に、都内エリアのエリア別に電波の発射状況を分かりやすい形で確認できる情報発信ができないかと考えてございます。これを実現するためには、各社様からデータの提供等のご協力をぜひお願いできればと、逆にそれができないかなと思ってございます。

具体的な内容については、今後、実務的に各ご担当の方にご相談をさせていただいた上で、調整を始めさせていただこうと思っておりますけれども、皆様におかれましては、ぜひ前向きにご検討いただければと思いますので、ひとつよろしく願いいたします。

以上でございますけれども、こちらについては、今日のところは特にイエスとかノーとかいうのはなかなか求めるのは難しいかと思っておりますので、追ってまた改めてご相談をお願いさせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

○事務局 そうしましたら、全体を通しまして、各社様より、意見交換と要望等の時間に移らせていただきたいと思います。

各社様ごとに順番にお呼びいたしますので、全体を通してのコメント等いただければと

思います。

では初めに、ドコモ様からご質問お願いいたします。

○瀬戸様 このアセット開放に関しましては、ご協力のほうよろしく申し上げます。ご協力いただいておりますので、特に要望とかは。先月、事務方で打ち合わせさせていただき、細かい内容ではありますけれども、行政財産使用許可とかの事務処理の流れをスピーディにさせていただきたいというところがござimasuので、引き続きよろしく申し上げます。

今 5G のアセットを活用させていただいて、基地局を構築しておりますが、サミットが年明け辺りに延びたというのもあって、状況はどんな状況かというのは、弊社以外のアセットも含めて、どんな状況かというのを簡単に教えていただくことはできますでしょうか。

○佐藤ネットワーク推進担当 今おっしゃっているのは、各社の進捗状況を知りたいというご質問でいいですか。

○瀬戸様 そうです。

○佐藤ネットワーク推進担当 基本的に、これまでの方針からいくと、現地調査の申込み状況とかは共有しているのですが、進捗状況は共有していないのです。そもそもこれ共有するのかもしれないかというところが、多分しない方向で今のところ進めているのですが、ドコモ様におかれましては共有してもいいよというお考えでしょうか。

○瀬戸様 例えば、ドコモからしてみれば、KDDI さんがこんな状況、ソフトバンクさんがこんな状況というところまではあってもいいのですけれども、というよりも、JTOWER さんを含めて5社で今こんな状況になっていますというだけでも分かれば、参考になるかなと思いました。

○佐藤ネットワーク推進担当 分かりました。その中で、ドコモさんはこれぐらいだというのが把握いただけるという。再度議論させていただければと思う。

○瀬戸様 よろしく申し上げます。

○事務局 続きまして、KDDI 様、お願いできますでしょうか。

○野口様 東京都の皆様、アセット開放のほう、いろいろとご調整いただきありがとうございます。なので、こちらについては進めておりますので、新たな要望というものは特にございません。

先ほどちょっと言ってしまったのですが、海底ケーブルのところは要望事項となっておりますので、そういった、アセット開放の一環という形でご検討いただけると非常にありがたいです。

以上でございます。

○佐藤ネットワーク推進担当 ありがとうございます。

○事務局 ありがとうございます。続きまして、ソフトバンク様、お願いできますでしょうか。

○菊地様 いろいろアセットの開放にご協力いただきましてありがとうございます。引き続き、ご協力と、迅速に手続等進めさせていただければと考えています。

要望事項ということなのですが、以前こちらの TDH の取組を始めるときに、以前、建物に取り付ける支持柱などをできれば東京都様にご準備いただけるとありがたいなというところで要望を上げさせていただいたのですが、いろいろご予算の関係等もありまして難しい中でありますが、可能な限りご検討いただければと考えております。

結局、各社同じ建物に設置をしていきますので、なるべくあるものに対して取り付けるというところであれば、工事も迅速に進むのではないかと考えておりますので、可能な限り、再考のほうよろしくをお願いします。

以上となります。

○佐藤ネットワーク推進担当 ありがとうございます。

○事務局 続きまして、楽天モバイル様、お願いできますでしょうか。

○中村様 弊社としては2点質問がございまして、まず1点目なのですが、今回の議題の①に関して、エクセルファイルで、弊社の今幹事局と単独局で進んでいるアセットの状況に関して記載させていただいたのですが、こちらに東京都様への要望事項ということで幾つか上げさせていただいた内容に関しては、また別途エクセルファイルにコメント欄がございますので、そちらに記載いただいて、展開される形なのかというのと。それとも、何かまた別でミーティング等実施いただく形なのかというのは、どちらになりますか。

○佐藤ネットワーク推進担当 冒頭説明させていただきましたが、どちらでもご都合のよろしい形でやるのがいいかなと思っています。個別に相談をしたいことが多ければ打合せを設定すべきだと思いますし、最低限、エクセルのやり取りだけでも進むのかなとは思っているのですが、そちらはお選びいただければと思います。基本的に、頂いたものを基に、こちらのアクションについてはこちらでアクションした上で返信したいなと思っています。別途打合せが必要であれば、いつでもやりたいと思います。

○中村様 承知いたしました。

2点目に関してなのですが、楽天側で住宅系が非常に多いアセットとなっております。

まして、こちらの設計面でのやり取りがなかなか難航している部分がございます、今回ミライト様の業務支援委託が始まると思うのですけれども、非常にありがたく思っております。こちらの開始時期等に関して、大体いつ頃を想定されておりますでしょうか。

○佐藤ネットワーク推進担当 この分科会後に調整は始めたいと思っています。具体的にアセットここに行きますよというのを決めた上で、やるような形かなと考えています。

ただ、現地調査の日程が決まったときに、キャリアさんから、我々には逐一報告していただいていないのですけれども、我々で把握しなければいけないので、一旦このアセットを対象にしますというのを現地調査前までにお配りするので、その現地調査の日程が決まったらこちらに連絡を頂いて、我々とミライトさんで一緒に行く形にしたいと思います。

○中村様 承知いたしました。ありがとうございます。以上、楽天モバイルです。

○事務局 ありがとうございます。続きまして、JTOWER様、お願いできますでしょうか。

○大橋様 私どもも2点ございまして、まず1点目なのですけれども、個別の調整の中でも、一つの案としてお出ししたのですけれども、今私ども東京都様のアセットの中でインフラシェアリングという形でご提案を進めているのですけれども、例えば行政財産の利用の部分において、例えばそのシェアリングする場合には、その行政財産の利用を減免、もしくは何割減免していただくような措置は取っていただけないのかなと考えております。

総務省様での補助金でも共用、他にも共用する場合は傾斜で補助金の率が高くなるという取組もございますので、同様の行政財産利用についても検討をしていただけないかと考えておりますというのが1点です。

それから、2点目なのですけれども、先ほど当社の丸井からご紹介させていただいた、西新宿エリアのスマートポール20基の建柱と、それから、都営地下鉄の都庁前駅の共用基を使った5G整備に関してなのですけれども、この2つの取組については全国的に見ても一番最先端の取組であると考えていますし、東京都様にとっても非常に価値の高い施策であるというふうに私ども認識しております。

この場を借りまして、東京都様の各関係の部分の方については、引き続きのご指導とご支援を頂きたいということと、携帯キャリア様にも積極的なご活用をぜひご検討いただければと考えております。

以上でございます。

○佐藤ネットワーク推進担当 ありがとうございます。

今話にも出てきましたので、ミライトさん、今日参加いただいておりますので、ぶっつけで

申し訳ないのですが、もしよろしければコメントを一言いただければと思います。どなたか可能でしょうか。

○深沢様 株式会社ミライトの深沢です。7月に東京都様に新業務という形で参加させていただくことになりました。東京都様の目指すべき道に対して、貢献できるよう取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。以上です。

○佐藤ネットワーク推進担当 ありがとうございます。ぶっつけで申し訳ないです。

皆さん、今後、このメンバーの方々が支援に入っていただきますので、我々では分からない専門的な知見と経験を持っていらっしゃる方々なので、我々を通していただくのですが、技術的なところのお答えも今後できるようになってくるかなと思いますので、今後、皆様、よろしくお願いいたします。

○事務局 ありがとうございます。

○松尾様 ドコモの松尾と申しますが、1点よろしいでしょうか。既にご案内いただきましたら見落とししているだけなのですけれども、先ほど瀬戸から軽く話しましたサミットなのですが、正式にご案内等は頂いていましたでしょうか。私が失念しているだけなら申し訳ございません。

○高橋ネットワーク推進課長 今年度に関しましては、コロナの関係の影響が非常に大きく出てまいりまして、これまで従来11月頃に開催していたのですけれども、年明け1月頃になるということで、非公式な形ではあるのですけれども、各社様にご連絡をさせていただいたところでございます。

現在、詳細な日程、時間等について、最終的な詰めをしているところでございます。基本的には、1月下旬、恐らく最終週ぐらいになるのかなと思っているのですけれども、その辺りでサミットを開催させていただこうと思っています。

併せて、そのタイミングで、西新宿エリアの5Gの普及啓発イベントもタイアップする形で開催をさせていただきたいと思っております。それに当たっては、ぜひ各社様にも、そのイベントにもご参画、ご協力を頂ければと思っております。

正式なご案内については、追って、恐らく近々になると思いますけれども、ご案内をさせていただきますので、その旨お含みいただければと思います。よろしくお願いいたします。

○松尾様 どうもありがとうございます。

○事務局 ありがとうございます。そのほか、何か発言等ある方いらっしゃいますでしょうか。

○菊地様 先ほどの要望事項のところ、1点追加事項がありまして、各公園、特に今回コロナとかで、パブリックビューイングとかなかったのですけれども、各公園、今後コロナが終息していったら、イベント等も増えてくるだろうと思っています。

ただ、公園の中の対応というのが、結構置き場所とか、いろいろ制約があつて、公園法とかの法の規制もあつて難しい中であると思うのですけれども、そういったイベントに対応できる公園の中の対策というのも引き続きご検討を進めていただければと考えております。

特に、先ほどの支持柱を含め、公園の中のところ、いろいろ身勝手な要望事項とはなってしまうのはいるのですけれども、可能な限りご検討と、ご協力を頂ければ幸いです。

以上でございます。

○佐藤ネットワーク推進担当 菊地さん、ありがとうございます。公園については、既に一部公園を対象にアセット開放させていただいておまして、なかなか広げていくというのはまだお約束はできないのですが、今公開しているアセットを見ていただきながら、こういうところを開放してくれという要望があれば、言っていただければ、建設と議論を進めたいと思います。

○菊地様 分かりました。あとは、どこに建てるかとか、そういった細かいところもあると思いますので、引き続きよろしくお願ひします。ありがとうございます。

○佐藤ネットワーク推進担当 今後、所管とも議論を進めていくべき内容だと思ひるので、ぜひご意見をいただければと思ひます。

○菊地様 よろしくお願ひします。ありがとうございます。

○事務局 ありがとうございます。そのほか、ご発言ある方はいらっしゃいますでしょうか。

それでは最後に、閉会の挨拶といたしまして、ネットワーク整備担当部長の澤井からご挨拶申し上げます。

○澤井ネットワーク整備担当部長 皆さん、本日は長時間ありがとうございました。ネットワーク整備担当部長の澤井と申します。

挨拶というほど大したものではないのですけれども、今日、議論をいろいろさせていただいて、忌憚のないご意見を頂きまして本当にありがとうございます。

アセット開放も、今回運用上若干見直しをしまして、さらによりよいもの、ぜひ使いやすいものということで、バージョンを変えているというところがございます。

まさにこういう取組というのは、常にやり方を変えるだとか、バージョンを加えていくだ

とか、マイナーチェンジを繰り返していきながら進めていかなければいけないものだと思います。そういったものにおいて大事なのはこういう意見交換の席で皆さん方が困っていること、考えていらっしゃる事、そういったことについて、少し平たく言うと、胸襟を開いて話せる場があることが大事かなと思っております。今後ともぜひ、こうものを有効に使っていきたいので、ぜひともよろしく願いいたします。

また、平素から東京都の施策、今回の 5G の展開もそうですし、お話の中で出ている西新宿の様々な取組、スマートポールもありますし、あるいは新たな 5G を使ったサービス事業の展開、こういったものもございます。これらにつきましても、一人東京都が何か指導を出せばやっていけるというものではございませんので、皆様方の専門的な知見ですとか、そういったものが必ず必要になってまいりますので、既にご協力いただいているところではありますけれども、今後ともぜひご支援を頂ければと思います。

本日は長い時間ではございましたけれども、なかなか私どものほうの運営がうまくいかなくて、若干お聞き苦しいところがあったかもしれませんが、今後も続けてまいりたいと思いますので、ぜひよろしく願いいたします。本日はどうもありがとうございました。
○事務局 それでは、第1回のネットワーク分科会を終了させていただきます。本日は、長時間大変ありがとうございました。

午後 12 時 00 分開会